

令和4年度第2回公立大学法人福知山公立大学理事会 議事録

日 時：令和4年11月25日（金）13時00分から15時00分まで

場 所：福知山公立大学4号館4階会議室

出席者：

（理事）川添信介理事長、西田豊明理事、柴田洋三郎理事、仁張直敏理事

（監事）小嶋勝監事、西垣秀照監事

（一部出席）倉本到教授（大学院設置準備委員長）

（事務局）岸本範義、山中貴文、荻野美代子、内田晩穂、竹元啓、足立瞳

欠席者：大槻秀明理事

会議概要

<定足数>

定款第15条第4項により成立した。

<議長>

定款第15条第3項により川添理事長が議長となった。

<確認事項>

前回の議事録（案）について確認を行い、原案どおり承認された。

<審議事項>

1号議案 令和5年度予算編成方針（案）

令和5年度予算編成方針（案）〔審議1〕について審議を行い、原案どおり承認された。

2号議案 福知山公立大学大学院地域情報学研究科地域情報学専攻の設置について

福知山公立大学大学院地域情報学研究科地域情報学専攻の設置〔審議2〕について審議を行い、原案どおり承認された。

出席理事から次の意見があった。

- ・ 3つのポリシーは、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーの順につながりを意識した書き方にする必要がある。
- ・ 授業科目に研究倫理に関する教養科目を配置すべきではないか。

3号議案 研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）に基づく研究費の不正使用防止に係る体制等の見直しについて

研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）に基づく研究費の不正使用防止に係る体制等の見直し〔審議3〕について審議を行い、原案どおり承認された。

なお、研究費の不正使用防止に係る体制等について、大学の現状報告と意見交換を行

い、出席理事及び出席監事から次の意見があった。

- ・ 開学からこれまでの6年間で不正の疑いがある事案はなかった。
- ・ 研究費の不正使用防止に関する啓発を恒常的に行うとともに、事案が生じた場合の体制を構築しておくことが重要である。
- ・ 今回改正する公立大学法人福知山公立大学研究費管理規程に基づき、監事と内部監査の連携は重要である。

4号議案 規程等の改正

規程等の改正〔審議4-1〕～〔審議4-4〕について審議を行い、原案どおり承認された。

<報告事項>

(1) 令和6年度及び令和7年度入学者選抜に関する変更について

令和6年度及び令和7年度入学者選抜に関する変更〔報告1-1〕・〔報告1-2〕について報告があった。

(2) 令和3事業年度及び中期目標期間に係る公立大学法人福知山公立大学の業務の実績に関する評価結果及び対応の公表について

令和3事業年度及び中期目標期間に係る公立大学法人福知山公立大学の業務の実績に関する評価結果及び対応の公表〔報告2〕について報告があった。

(3) 近況報告

大学の近況〔報告3〕について報告があった。

(4) 規程の改正

規程の改正〔報告4-1〕～〔報告4-6〕について報告があった。

<その他>

(1) 議事録の確認方法について

事務局から、本会議の議事録は令和5年3月の大学院の設置認可申請書類として提出する必要があることから、議事録案を作成後にオンラインで確認し、確定することについて提案があり、承認された。